

JOIN（株式会社海外交通・都市開発事業支援機構）と Plenary Group が、海外インフラ事業における協業に向けた MOU を締結



交通・都市開発分野を中心に、海外インフラ事業の開拓・推進で連携

【東京・シンガポール】2026 年 7 月 30 日

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（以下「JOIN」）と、豪州 Plenary Group（以下「Plenary」）は、海外インフラプロジェクトについて、共同で開拓・推進するための覚書（Memorandum of Understanding、以下「MOU」）を締結しました。両者は、特に、交通及び都市開発分野を中心として、海外インフラ事業への参画機会を共同で検討していきます。

JOIN 代表取締役社長 CEO の武貞達彦氏は、次のように述べています。

「海外インフラ事業において豊富な実績を有する Plenary と MOU を締結できることを大変嬉しく思います。今回の連携を通じて、Plenary との協力関係を更に強化すると共に、本邦企業の海外インフラ事業への参画拡大を後押しして参ります。」

Plenary Group CEO の Paul Crowe 氏は、次のように述べています。

「世界各地でインフラプロジェクトを推進する Plenary にとって、JOIN との長期的なパートナーシップを歓迎します。Plenary は、国際的な資本を呼び込むインフラ投資の促進において先導的な役割を果たしており、既存市場及び新たな市場において、社会・経済に不可欠なインフラの整備を、JOIN と共に実現していくことを楽しみにしています。」

以 上

JOIN について

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構（JOIN）は、我が国政府及び民間の出資により設立された官民ファンドで、2014 年 10 月に設立されました。JOIN は、本邦企業がインフラ分野で培ってきた知識、技術、経験を活用し、海外展開を促進することを目的としています。こうした取り組みを通じて、日本と事業実施国双方の経済成長に貢献することを目指しています。

詳細は以下をご覧ください。

<https://www.join-future.co.jp/>

Plenary Group について

Plenary Group は、インフラ分野における独立系の開発・投資・運営会社です。官民連携事業（PPP）、大規模複合開発、地域インフラ開発を専門としており、2004 年に豪州で設立されました。現在では、豪州、中東、英国及び北米において総額 710 億米ドル超の運用資産を有する、業界有数のインフラ開発・投資・運営企業へと成長しています。

詳細は以下をご覧ください。

<https://www.plenary.com>

メディア問い合わせ先

株式会社海外交通・都市開発事業支援機構
梶

Email : info@join-future.co.jp

Plenary

Chris Whitefield

Email : chris.whitefield@plenary.com